



604号

南部小だより

令和8年度4月号
南砺市立福光南部小学校
TEL 0763(52)4050

学校ホームページQRコード



子供が自ら学び 育つ学校 ~「わくわくする学校」をみんなでつくる~

校長 松井 昌美

桜の花が、子供たちの進級・入学を心待ちにしていたかのように美しく咲き誇る中、11名の新1年生を迎え、全校児童85名で、福光南部小学校の新年度がスタートしました。

私は、この4月から着任いたしました 校長の松井 昌美です。

「福光町立南部小学校」として開校以来、地域の皆様に見守られ、築いてきたよき伝統を受け継ぎ、この「福光南部小学校で過ごす時間」が、子供にとってかけがえのないものとなるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の重点目標は、「子供が自ら学び、育つ学校」
合言葉は、「『わくわくする学校』をみんなでつくる」です。

子供は、本来、誰もが「できるようになりたい」「よりよくなりたい」と願い、自ら学ぼうとする力をもっています。

私たち教職員は、この子供観に立ち、子供の力を信じて、一人一人の力やよさ、可能性が存分に発揮されるよう、共感し支えながら教育活動を進めてまいります。子供と共に考え、感じ、悩み、楽しみ、感動しながら、私たち教職員も成長していきます。そして、保護者の皆様、地域の皆様とも子供の成長への思いや願いを共有しながら「子供が自ら学び 育つ 福光南部小学校」を共に創っていきたく願っております。



令和8年度福光南部小学校 合言葉

AI (Microsoft Copilot) を活用して作成

【合言葉は、「『わくわくする学校』を みんなでつくる」】

- ★ わくわくする学校: 子供が「やってみよう」と挑戦し、もっている力やよさ、可能性を存分に発揮できる学校。
- ★ みんなでつくる : 子供同士、子供と教職員が共に考え、悩み、楽しみながら、共に育つ。
教職員・保護者・地域・関係機関が、子供の成長への思いを共有、連携して子供を支える。

始業式・入学式は、一人一人の子供の「心のスイッチ」が入る日です。始業式では、子供たちに教育者 東井 義雄氏の詩「心のスイッチ」を紹介しました。

心にスイッチを

東井 義雄 (とうい よしお)

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見えても見えない
 人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いても聞こえない
 頭もそうだ はじめから よい頭 わるい頭の区別があるのではないようだ
 「よし、やるぞ!」と心のスイッチが入ると 頭も すばらしい働きをしはじめる
 心のスイッチが 人間を つまらなくもし すばらしくもしていく
 電灯のスイッチが 家の中を明るくもし 暗くもするように

今、この福光南部小学校とこの仲間たち、この地域だからこそできること、やりたいことに、「よし、やるぞ!」と子供が思いきり挑戦し、のびのびと成長していける「宝」の年となるよう、学びの環境を整えて支えてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。